

エネルギー起源二酸化炭素排出量の進捗状況

- ・エネルギー起源二酸化炭素排出量は、2013(平成25)年度の基準年度と比較し、約55.6%削減した。
- ・大幅な削減となった理由は、高圧電力施設の電力を2022(令和4)年9月に設立した地域新電力会社である「鈴鹿グリーンエネルギー株式会社」へ切り替えを行ったことによるもの。供給する電力は、鈴鹿市清掃センターの廃棄物焼却熱を利用して発電した電力のほか、市内市外再エネ発電所から供給される電力であるため、その分の電気使用に伴う二酸化炭素排出量はゼロとなる。

